

かな心を育んでいる。

解説

教育再生会議は、昨年の十月発足以来、我が国の教育のあり方を根本から見直す作業を進めています。第一次報告では、七つの提言と四つの緊急対応にまとめて報告がなされました。

今回は、その中から「基礎学力の向上」と「規範意識の醸成について」、そして、全国公立小学校で完全実施を目指している「放課後子どもプラン」について質問いたしました。

三芳町内の児童生徒の学力の実態についても尋ねましたが、明快な答えはいただけませんでした。格差を是正し学力の向上を図るためには、情報の開示が必要です。再生会議でも、学校の情報公開、説明責任、そして実効ある外部評価（教育水準保証機関）の導入の必要性を説いています。

先生方も努力されていますが、日本の学校の授業時間数は世界の中でも低いレベルです。第二次報告では、授業時間数の10%増加を図り、土曜日にも授業が行えるようにすることも打ち出されました。

規範意識の低下が問題になっていますが、形骸化、空洞化が指摘される「道徳の時間」の実態、三芳らしい道徳教育、公立学校では課題の残

る宗教教育のあり方等についても質問いたしました。本年度中に学習指導要領が改訂され「徳育」の授業が正式な教科になります。

教育現場では、先生方が授業や様々な事業、雑務に追われ、今、進められている教育改革に、真剣に取り組む余裕がないように感じられます。教育は、まさに「社会総がかり」とあるように、家庭、地域、学校、

企業等すべてが、自分の問題としてとらえ、関わっていくことが大切なことは言うまでもありません。この紙面で言い尽くすことはできませんが、これからも引き続き「教育」をテーマとして取り上げていきたいと考えています。

私の雑言

戸田清則

『ハンマーゴルフ』

現在、ゲートボールが斜陽化している中、ハンマーゴルフはそれに変わるスポーツとしてグラウンドゴルフやパターゴルフをアレンジしたスポーツで、子供でも大人も、女性も高齢者・身障者・健常者も、同じ条件で楽しめるスポーツです。

【用具】 クラブ、ボール、ホールドーム、スターマット、ハンマーゴルフ

【ゲームの詳細】 四人一組でプレイ。所定のコースを決められた打順に従いボールを打ち始め、一番から九番ホールまでのイン・アウトの一八番ホールのコースで競技、ホールアウトまでのパットの数を最小打数で競うゲームです。

【コース】 コースは「グラウンド」「公園」「広場」があれば常設のコースがなくても施設の広さに合わせて競技前に役員が自由にレイアウトしてコースを設定、プレイできるのが特徴。

【ホール】 ドームホールで掘ったり固定する必要なく、どこでも移動可能。

【ボール】 軽く打っただけで転がるので力は関係なく誰でも楽しめる。

現在特許申請中です。是非ハンマーゴルフを広めたいと考えていますので、関心ある方は左記までご連絡下さい。

■連絡先 三芳町藤久保八四九

のの一〇三

電話 〇四九(二七四)一五九七

